

「SOGI」とは多様な性的指向や性自認。私たちは毎月の定例会で、院内でのSOGI支援推進のために色々な議論を行っています。

答えが出ないことも多いですが
私たちがどんな検討を
行っているのかを定期的に
ご報告いたします。

今回の議題

職員更衣室における 多様性配慮とは？



SOGI支援チームは、本学の「高知大学におけるSOGIの多様性に関する基本方針（令和4年1月27日制定）」に準拠し、当院内で以下の目的を達成するために活動しています。

研修、提言などの活動を通じて
附属病院職員のSOGIへの
理解を深めること

多様な性の在り方を持つ人々が
苦痛なく安心して受診、治療を
行うことができる院内環境
づくりに資すること

昨年8月に
看護部からご相談頂き
チームと看護管理室の
メンバーで検討を
行いました。



病院の増改築に伴って、看護師の更衣室も新しくなるのですが、SOGIにどう配慮したらいいのかご意見を頂きたいです。ロッカーを設置する更衣室は男女別になりますが、男女ともに使用できる個室の更衣室を4室ほど用意する計画になっています。



そうですね。700名ほどの看護師がいて、朝の出勤時間だと、同時に200～300人が着替えることになりましたね。



違うフロアに設置できるといいかもしれませんが、場所が確保できるかどうか。



理想的には、男女ともにフリーに使える個室がたくさん用意できればいいですが、限られたスペースで、予算の限りがある中で、少しでもみんなが使いやすい場所になるように検討してみます。

看護師さんの更衣室という、一度に多くの方が着替えますよね。



個室が4つだとちょっと少ないかもしれませんね。あと、個室が同じフロアにあると、他の人の目が気になって使いにくいかもしれません。



個室の利用者は、性的少数者だけでなく、発達特性がある人、そもそも他の人の前で着替えたくない人など、いろんな事情がある方が自由に使える、多目的な場所になるといいかも。ドレッサーがあったり、化粧がしやすかったり、みんなが使いたいと思うような場所になるともっといいかも。



配慮して欲しいと声を上げられる人には個別対応が検討できますが、声を上げられない人のことを想定して、少しでもストレスなく働ける環境を整えたいですね。



その後

看護部と施設管理課での協議の結果、限られた予算
限られたスペースの中で知恵を絞り
以下のような設計で工事が行われる予定となっています。



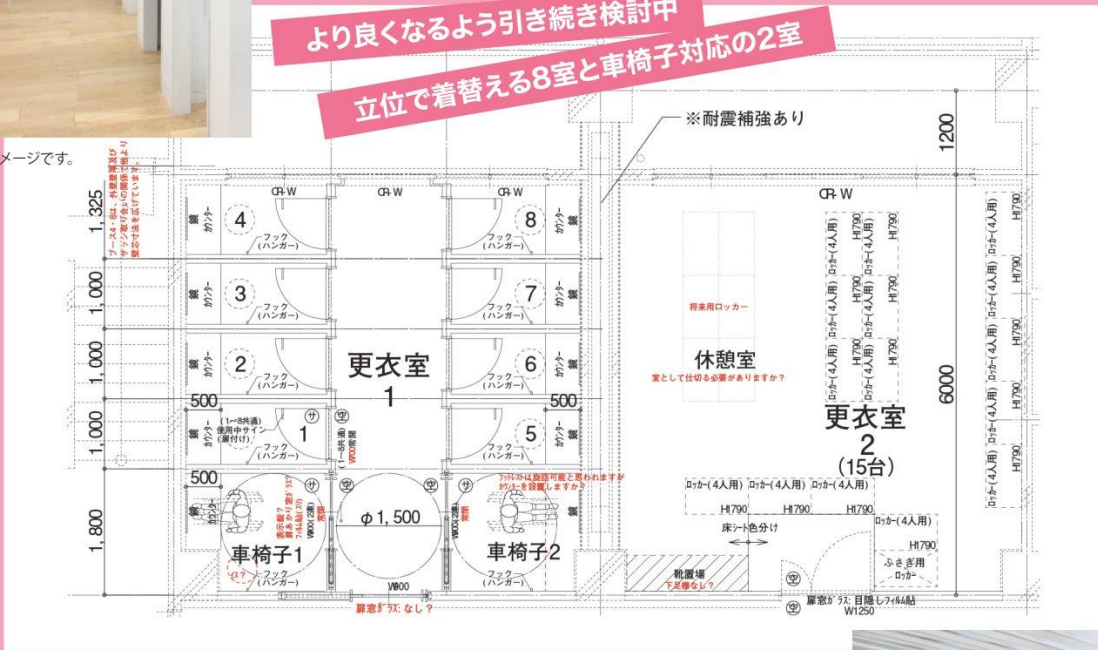
※写真はイメージです。

看護部の男女別の更衣室は、現在の第1
病棟(改修後は診療管理部門棟となりま
す)4階に設置されます。個人別のロッカー
に荷物を置き着替えができます。

多くの人が更衣する4階ではなく、気兼
ねなく安心して利用できるように6階に
配置することになりました。

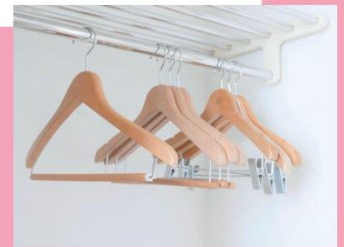
プライバシーを確保したい方には、同
じ建物の6階に個室を設置し、そこで
着替え等を行ってもらう予定です。

より良くなるよう引き続き検討中
立位で着替える8室と車椅子対応の2室



6階については、SOGIだけでなく、
ウィッグを使用している方、乳房切除後
の補正具を使用している方など、色々
な理由でプライバシーを守りたい方が
使用することを想定しています。

なお、この6階スペースは、看護部だ
けでなくどの職種も利用することが
出来る設定となりました。



※写真はイメージです。

どの程度利用されるか現時点では予
測がつかないため、まずは10室を準備
し、利用状況に応じて増設できる
余裕を残しています。

編集後記

今は配慮を受けられていない、声を上げていない
方が、何を望まれるのか。そのことを思いなが
ら、各部門が議論を重ね、上記のような多様性に
配慮するスペース設置に漕ぎ着けました。実際に
このスペースが出来上がるのは2025年夏以降の
ことになります。このニュースをご覧になって、何か
ご意見がある方は、SOGI支援チームまでご一報く
ださい。よろしくお願いいたします。次回は、当院で
始まったSOGI研修のことをご案内いたします。

チームでは、色々な部署からのご相談をお待ちしています。
みんなが過ごしやすい病院になるように一緒に考えていきましょう。

高知大学医学部附属病院 SOGI支援チーム

問い合わせ先 E-mail: ir10@kochi-u.ac.jp